

令和3年亀岡市議会定例会令和4年3月議会一般質問

亀岡市議会

令和3年亀岡市議会定例会令和4年3月議会 一般質問順序予定表

開催日及び開始予定時間		質問者（会派名）			質問方式	
3月2日(水)	10:00～	代表	1	齊藤 一義（新清流会）	一括	
					休憩	
	13:00～		2	松山 雅行（緑風会）	一括	
					休憩	
	14:30～		3	田中 豊（共産党議員団）	一括	
				休憩		
	16:00～		4	富谷加都子（公明党議員団）	一括	
3月3日(木)	10:00～	個人	5	石野 善司	一問一答	
	10:45～		6	三宅 一宏	一問一答	
					休憩	
	13:00～		7	三上 泉	一問一答	
	13:45～		8	藤本 弘	一問一答	
					休憩	
	14:45～		9	菱田 光紀	一問一答	
15:30～	10	木曾 利廣	一問一答			
3月4日(金)	10:00～	個人	11	並河 愛子	一問一答	
	10:45～		12	山本由美子	一問一答	
					休憩	
	13:00～		13	大塚 建彦	一問一答	
	13:45～		14	木村 勲	一問一答	
					休憩	
	14:45～		15	長澤 満	一問一答	
15:30～	16	浅田 晴彦	一問一答			
3月7日(月)	10:00～	個人	17	竹田 幸生	一問一答	
	10:45～		18	小川 克己	一問一答	
					休憩	
	13:00～		19	赤坂マリア	一問一答	
	13:45～		20	奥野 正三	一問一答	
					休憩	
	14:45～		21	平本 英久	一問一答	
15:30～	22	西口 純生	一問一答			

【注意】

質問者の日程については予定であり、議事の進行により変更する場合があります。ご了承ください。

令和3年亀岡市議会定例会令和4年3月議会 一般質問通告書

番号	質問者 質問日時	質問事項	質問要旨	答弁者
1	<p>齊藤 一義 (新清流会) 3月2日(水) 10:00~</p> <p>※代表質問 (一括)</p>	<p>1 令和4年度 予算編成について</p> <p>2 市長の政治 姿勢について</p>	<p>第5次亀岡市総合計画の着実な推進、新型コロナウイルス感染症対策の推進、行政運営の推進に当たり、行財政運営の観点から問う。</p> <p>(1) 第5次亀岡市総合計画を基に、どのように予算編成したのか。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス対策として、感染防止対策と地域経済対策をどのように予算編成したのか。</p> <p>(3) 健全な行財政運営につながる予算編成であったのか。また、どのように事務事業の縮減に取り組んだのか。</p> <p>「人と時代に選ばれる リーディングシティ 亀岡」と銘打って、令和4年度予算編成を行った市長の政治姿勢について問う。</p> <p>(1) 市長の目指している亀岡市の未来像は。感染力の強いオミクロン株により、特に高齢者施設やホームヘルパーの人手不足に伴い、高齢者の命が脅かされている。</p> <p>(2) 各事業所の枠を超え、平等に人員配置ができるコントロールセンター設置の考えは。社会保障費が増える中、自主財源の増額により、市民福祉の増進に努める責務があると考ええる。</p> <p>(3) 市民の豊かな資産形成のため、土地評価額を上げる策はあるのか。</p> <p>林道整備や間伐材活用に人が入ることによる獣害軽減や新しいスポーツで交流人口増を目指す取組が必要と考える。</p> <p>(4) MTBにより、本市の新しい魅力創出と林道整備などで荒廃した森林の健全化の両立を目指してはどうか。</p> <p>京都先端科学大学・亀岡商工会議所・亀岡市が提携し、オープンイノベーションセンター・亀岡を開設するため、2億2,000万円が計上されている。</p> <p>(5) 本市のためになるように、産・学・公の連携をどのように運用するのか。</p> <p>京都先端科学大学の前田学長は「大学や行政に起業などの相談をするハードルはまだ高い」と言われていた。イノベーションを広めるには起業家精神が不可欠と考える。</p> <p>(6) 起業相談のハードルを取り除くのは、いつ頃を考えているのか。</p> <p>日本の産業界を牽引してきた自動車産業も東海地方に集積していたケイレツは京都に移行するといわれており、eアクスルに強い京都の企業</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>群である。これは亀岡市にとって大変大きなチャンスと考える。</p> <p>(7) EVケイレッツ製造地帯に、亀岡市が乗り遅れることのないよう取り組むべきと考えるがどうか。</p> <p>本市では工業団地などの区画整理事業が整ってきており、来られた工場経営者からも人材がそろわないと言われている。</p> <p>(8) 政府の賃上げ要求も含め、働き手確保の対策を考えているのか。</p>	<p>3,000人の市民アンケートにおいて、交通の便利さが重要度1位であり、市民が最も望むものである。</p> <p>(1) 市長が、実現可能な国道9号4車線化を表明されたが、早期実現に向けての意気込みは。</p> <p>現在着々と工事が進められている法貴バイパスに接続する犬飼バイパスについては、ほ場整備事業と調整されているところである。</p> <p>(2) 犬飼バイパスと法貴バイパス、ほ場整備事業との整合性を持った今後の完成予定は。</p> <p>豊能町から亀岡市間の重要物流道路指定に向けて働きかけていただいているが、指定要件が明記されている。</p> <p>(3) 国道423号の重要物流道路指定要件を満たすため、今後何をするのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>4 土地改良・農業政策について</p>	<p>地震が頻発しており、亀岡市は特に「ため池」の数が京都府下一の222か所あり、平和池災害もあったので心配する。</p> <p>(1) 市内に存在する「ため池」の改修計画は。「みどり戦略」関連法案で、人・農地プランを市町村が策定する計画として法定化するとある。</p> <p>(2) 農地中間管理事業の運用見直しや農地法改正は、本市の農家にどのような影響があるのか。</p> <p>水田活用の直接支払交付金は「今後5年間一度も水稲の作付を行わない農地を対象外」とするとある。</p> <p>(3) 水稲に適さない農地を守っている本市農家の課題解決策はあるのか。</p> <p>令和3年産の米価の買取り価格が低く大変苦慮されている。</p> <p>(4) 米価に対する補助金の対象基準は。</p> <p>国営ほ場整備事業「亀岡中部地区」の整備完了に伴い、地方新聞で作る地域再生大賞優秀賞を受けられた組織も生まれ、確かな事業効果を感じている。</p> <p>(5) 穂田野町に建設予定の農産物直売所の完成予定は。</p>	<p>市長 所管部長</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>5 子育て支援</p>	<p>かめおかこども木育ひろば事業予算(案)が令</p>	<p>かめおかこども木育ひろば事業予算(案)が令</p>	<p>市長</p>

	について	<p>和4年3月議会に提出された。</p> <p>(1)木育ができるオペレーターの人材確保はできているのか。</p> <p>(2)近い将来、子どもの森林散歩の考えはあるのか。</p>	<p>所管部長</p>
	6 環境先進都市について	<p>現在、第3次亀岡市環境基本計画の策定が進められている。</p> <p>(1)令和4年度から令和13年度までの10年間の計画を示す第3次亀岡市環境基本計画の策定状況は。</p> <p>教育旅行における環境教育やエコツアーの令和3年度の成果実績について問う。</p> <p>(2)かめおか保津川エコナ川下りとエコラフティングの事業成果と今後の展望は。</p> <p>(3)これまでの環境学習やエコツアーの成果は。また、コロナ後を見据えた今後の観光客誘致の考え方は。</p> <p>(4)SDGsを切り口として亀岡市と各施設が「探求型」教育旅行に取り組んではどうか。</p> <p>(5)2025年大阪・関西万博を見据え、YouTube等を活用したSDGs・観光・農業等で本市の魅力を世界に発信してはどうか。</p> <p>第3次亀岡市環境基本計画(素案)にあるサーキュラー・エコノミーへの転換、循環し続ける経済、Waste to Wealth(無駄を富へ)の実現に向けて進めることが必要と考える。</p> <p>(6)生ごみや堆肥、剪定枝に落葉樹を活用したバイオガス発電に向けて、調査研究してはどうか。</p> <p>今年1月22日に放映されたBEYOND TOKYOで亀岡市が取り上げられており、最初の魅力紹介は「プラごみゼロ宣言」であった。</p> <p>(7)プラごみゼロのロゴを生かした高付加価値化のブランド戦略を進め、農産物等市内生産者の所得向上につなげてはどうか。</p> <p>(8)映画「マイクロプラスチック・ストーリー」を各学校で上映するが、環境に対する市民理解をさらに高めるために、市内や各自治会で上映してはどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	7 教育行政について	<p>GIGAスクール構想に基づくICT教育の推進に最適な授業支援ソフトについて問う。</p> <p>(1)授業支援ソフト導入の進捗状況は。</p> <p>持病がありコロナ感染に不安を抱え、自宅学習を希望する児童生徒や不登校の児童生徒が、遅れない平等な教育を受けるための取組が必要と考える。</p> <p>(2)寝屋川市が実施した学校授業のライブ配信等を参考に、選択制登校を導入してはどうか。</p> <p>学校規模適正化事業(別院中学校ブロック)</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>

			<p>が予算化されているが、別院中学校では、令和5年4月の閉校に伴うアルバム作成や記念誌の創刊などを協議されている。</p> <p>(3)「豊かな学びと文化を育むまちづくり」として、記念誌の作成などを補助してはどうか。</p> <p>小・中・義務教育学校のいじめ対策について、学校現場での対応は、大変厳しく難しい問題である。</p> <p>(4)寝屋川市を参考に、「監察課」制度や「いじめ通報促進チラシ」を導入して「いじめゼロの学校」を目指してはどうか。</p>	
2	<p>松山 雅行 (緑風会) 3月2日(水) 13:00~</p> <p>※代表質問 (一括)</p>	<p>1 農業・林業振興について</p> <p>2 道路行政について</p>	<p>本市の農業や林業を活気づけるための施策について問う。</p> <p>(1)第4次亀岡市元気農業プラン(案)の意見募集をされているが、本市として今後どのような農業政策を行っていくのか。</p> <p>(2)本市のニーズに沿った農業政策や支援を考えていくべきではないのか。</p> <p>(3)地域担い手応援事業とは。</p> <p>(4)兼業農家も含めた、農業全体のサポート体制を整えるべきではないのか。</p> <p>(5)農福連携の取組は。</p> <p>(6)昨年10月に産業建設常任委員から出された森林整備の緊急提言書について、今後の取組事業計画は。</p> <p>京都サンガF.C.がJ1へ昇格し、スタジアムのあるまちとして、人流の市内循環が求められる。</p> <p>(1)令和4年2月19日に実施された浦和レッズ戦の試合開始前と終了後の市内道路の状況は。</p> <p>(2)桂川右岸道路整備の進捗と現在の課題は。</p> <p>(3)集落間を連絡する主要道路の整備や準市道及び認定外道路の整備は進んでいるのか。</p> <p>(4)魅力ある空間づくり事業として、街路灯管理経費に3,000万円をかけて保津橋イルミネーションを改修するのはなぜか。</p> <p>(5)高齢者や障がい者等、歩きやすい歩道の整備はしっかりと取り組んでいるのか。</p> <p>(6)亀岡市内全域において、ところどころ市道が激しく痛んできているが、今後の補修計画は。</p> <p>(7)移住・定住促進を図るためにも、大阪方面に目を向け、東・西別院町を含めた土地を活用し、開発を進めるべきではないか。</p> <p>(8)国道423号法貴バイパス整備工事の令和4年度の府予算確保状況は。</p> <p>(9)京都市の新たなルートの事業化に向け、関係市町とどのような連携をされているか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

	<p>3 JR千代川駅整備について</p>	<p>JR千代川駅の東西自由通路の早期完成が、自治会や近隣にお住まいの皆様から望まれている。</p> <p>(1) 東西自由通路整備に向けての進捗は。</p> <p>(2) 令和4年度の協議スケジュールは。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>4 商業と観光振興について</p>	<p>亀岡市の商業や観光を活性化させるための取組について問う。</p> <p>(1) JR亀岡駅南の活性化についての取組は。</p> <p>(2) 小規模・中小事業者の支援体制とは。</p> <p>(3) サンガスタジアム・イノベーション・フィールド実証支援事業の効果とは。</p> <p>(4) 川の駅・亀岡水辺公園の指定管理業務委託料は適正なのか。</p> <p>(5) 川の駅・亀岡水辺公園の南側に存在する作業道を生かし、誰もが利用しやすい公園として整備する考えは。</p> <p>(6) 観光に対して今後の取り組むべき課題とは。</p> <p>(7) 三大観光や京都スタジアムを中心とした観光振興の推進とは。</p> <p>(8) 観光入込客数及び観光消費額の増加を図るとあるが、どのように取り組み、また、一般社団法人亀岡市観光協会とどのように連携していくのか。</p> <p>(9) 京都サンガF.C. 応援のほりを市民に提供してはどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>5 都市整備について</p>	<p>都市整備について問う。</p> <p>(1) 緑の将来像とその実現に向けた緑の基本計画の改訂とは。</p> <p>(2) 亀岡駅南地区“歴史的景観を活かした新たなまちの顔づくり”事業の「駅周辺の快適性を高め、そこで暮らしたくなるようなまちづくり」とは。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>6 行政改革について</p>	<p>本市は人口減少・少子高齢化の進展に伴い、スクラップ・アンド・ビルドを加速させ、常に市民ニーズを捉えていくことが求められている。</p> <p>(1) 令和2年度に約8億8,000万円の廃止や事業縮減をされたが、内訳は。</p> <p>(2) 令和3年度にスクラップした事業の現時点での実績は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>7 公共施設マネジメントについて</p>	<p>20年後、30年後を見据えた財源確保と施設の在り方、計画について問う。</p> <p>(1) 市民アンケートを平成27年9月に取っているが、5年以上も経過しているため、最新のアンケートを取る必要があると考えるがどうか。</p> <p>(2) 市内エリアをブロック別に分けし、市民ニーズ調査により市民の声を的確に把握し、今後の施設複合化等の対策を見据え、検討に加えていくべきでは。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>8 火災や自然災害対策について</p> <p>火災・自然災害対策は、想定を上回ることを想定し、対策を講じていかなければならない。本市の備えや対策について問う。</p> <p>(1) 良好な避難所環境の確保・管理計画策定に向けた進捗は。</p> <p>(2) 備蓄品の数と備蓄品の運用シミュレーションは、市民と共有できているか。</p> <p>(3) 亀岡市消防団千代川分団2部4班の屯所整備の進捗は。</p> <p>(4) 令和3年度の高齢者宅の火災発生件数と本市における対策は。</p> <p>(5) 亀岡ふるさとエナジーと連携し、高齢者宅のオール電化を支援してはどうか。</p>	市長 所管部長
		<p>9 安全な通学路の確保について</p> <p>令和3年6月28日、千葉県八街市で下校途中の小学生の列にトラックが突っ込み、児童5人が死傷した傷ましい事故を受け、菅元総理大臣は、全国で通学路の総点検を改めて行い、対策を講じるべき場所に対策を講じるよう指示を出された。本市における点検の進捗状況について問う。</p> <p>(1) 本市における通学路安全総点検の進捗状況は。</p>	市長 教育長 所管部長
		<p>10 投票率向上について</p> <p>投票率向上について問う。</p> <p>(1) 投票率向上に向けた取組は。</p> <p>(2) 千代川町小林区会議所を新たに投票所とするよう地元要望が出されているが、進捗は。</p>	選挙管理委員長
		<p>11 安心して子育てできる環境の整備について</p> <p>3歳児健診で目の屈折検査を行わないため、就学前検診で視力の異常が親に通達され、後日眼科での精密検査で弱視等が発見されるケースがある。弱視は早期発見・早期治療が必須である。今後の本市のサポートについて問う。</p> <p>(1) 屈折検査ができるよう、本市でも機器（スポットビジョンスクリーナー）が導入されるが、運用方法は。</p> <p>(2) 3歳のときに異常がなくても、また症状が出ていなくても、半年ごとや1年ごとに眼科で屈折検査を受けるよう周知する必要があるのではないか。</p>	市長 所管部長
3	<p>田中 豊 (共産党議員団) 3月2日(水) 14:30～</p> <p>※代表質問 (一括)</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>令和4年度施政方針と提案理由説明について問う。</p> <p>(1) 施政方針の第一印象は、内容以前にカタカナ表記が多いという点である。「リーディングシティ」「ウッドスタート」「デジタルファースト」「オーガニックビレッジ」「ゼロカーボンシティ」等があるが、日本語で表記しないのか。</p> <p>(2) 市民の暮らし、農林業者、商工業者の現状に言及がないが、コロナ禍での市民の暮らしや地域経済の現状をどのように把握しているのか。</p>	市長 所管部長

		<p>新型コロナウイルス感染症の感染者拡大について、変異株であるオミクロン株の拡大に伴い、全国の感染者は今月15日、国内で累計400万人を超えた。京都府に出されているまん延防止等重点措置も延長された。強い感染力を持つ変異株の特徴を踏まえた包括的対策が必要と考える。</p> <p>(3)本市における直近の陽性者数と年代別陽性者数は。</p> <p>(4)陽性者のうち、入院、宿泊療養施設、自宅療養の人数は。また、自宅療養を余儀なくされている方に、適切な医療措置や生活支援がされているのか。</p> <p>3回目のワクチン接種率はいまだに一桁台にとどまり、感染急拡大を受けて2回目接種との間隔を短縮する方針に転じたが、昨年、政府が医学的な根拠もなく間隔を「8カ月以上」とし、それを1月7日まで続けたことが響いている。</p> <p>(5)接種を加速するために政府はワクチンの供給を急ぎ、自治体を最大限支援すべきと考えるがどうか。</p> <p>(6)本市における直近のワクチンの3回目の接種率と今後の計画、ワクチンの確保状況は。</p> <p>(7)新型コロナウイルス感染症により、小・中・義務教育学校の学級閉鎖が続いているが、市内全ての幼稚園、保育所、こども園、小・中・義務教育学校の教職員を対象に、教職員の同意を得て抗原検査を週1回程度、実施すべきと考えるがどうか。</p> <p>(8)感染拡大に伴い、保健所の積極的疫学調査や健康観察が追いついていないのではないかと考えるが現状は。</p> <p>岸田首相が通常国会で施政方針演説を行ったが、核兵器禁止条約には一言も触れていない。「敵基地攻撃能力」の検討や、「スピード感」を持った軍事力の抜本的強化を強調し、軍事対軍事の緊張を高める姿勢をあらわにした。沖縄・辺野古の米軍新基地建設も明言した。憲法についても、「積極的な議論が行われることを心から期待」と改憲機運の促進を狙っている。</p> <p>(9)こうした岸田首相による「戦争する国づくり」に対して、世界連邦・非核平和都市宣言をしている本市としての所見は。</p> <p>北陸新幹線の延伸について問う。</p> <p>(10)京都府知事は「受益と負担の大幅な不均衡が生じる」と負担の見直しを求めているが、本市に受益があり負担が求められるのか。</p> <p>北陸新幹線の敦賀から大阪間は、8割以上がトンネルで大深度地下であり、シールド工法で掘削された残土・汚泥が大量に発生する。26～31ppmのヒ素を含有するこの大量の残土・汚泥が宮前町猪倉に予定されている「産業廃棄物再資源化施設」に搬入される可能性がある。搬入車両に</p>	
--	--	--	--

		<p>2 学校規模適正化について</p> <p>3 水田活用の直接支払交付金（水田活用交付金）の見直しについて</p>	<p>よる児童生徒や周辺住民への影響、周辺地域や下流域の環境汚染の恐れがある。</p> <p>（11）「世界に誇れる環境先進都市」の実現を目指す市長として、北陸新幹線の延伸に対してきっぱりと中止を求めるべきと考えるがどうか。</p> <p>育親中学校ブロックの畑野・本梅・青野小学校の統廃合について問う。</p> <p>（1）「学校規模適正化」の定義は。</p> <p>（2）「学校規模適正化」の法的根拠は。</p> <p>農林水産省は昨年末に水田活用の直接支払交付金の見直しを示した。今後5年間米を作らなかった水田は対象から外すなどというものである。長年転作を勧めておいて、畑地化すれば交付金をカットするというのは、農家への「2階に上げてはしごを外す」行為である。</p> <p>（1）これに対する所見と本市の農業に対する影響は。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
4	<p>富谷加都子 （公明党議員団） 3月2日（水） 16:00～</p> <p>※代表質問 （一括）</p>	<p>1 環境政策について</p>	<p>世界に誇れる環境先進都市として、かめおかプラスチックごみゼロ宣言の目標達成に向け、着実に事業が展開されており、市民の環境意識が高まるとともに、SDGsの観点から、環境に関する取組の選択肢が増えている。</p> <p>（1）埋立ごみ中間処理量の削減や、リサイクルの仕組みを強化するために、ごみの分別を細分化する考えはあるか。</p> <p>（2）適切に分別収集を進めるには、エコウォーカーのような市民協働の仕組みづくりが必要である。そのためには、高齢化が進む中で、身近な地域のコミュニティが強化されなければならないと考えるが、市民協働の観点からどのように考えるか。</p> <p>（3）日本環境設計株式会社と環境パートナーシップ協定が締結された。循環型社会の形成に向け、今後どのような効果が期待できるのか。</p> <p>（4）環境省は、使用済み紙オムツの再生利用等に関するガイドラインを示している。高齢化が進む中、今後は使用済み紙オムツの再生利用も検討する必要があると考えるが、どうか。</p> <p>（5）食品ロス削減は、世界共通の課題であり、SDGsのターゲットの一つである。市民運動として、食品ロス削減をさらに推進すべきと考える。</p> <p>①フードドライブは、全国の自治体で、食品の回収拠点の常設化が進んでいる。亀岡市内でも、アル・プラザ亀岡、社会福祉法人くわのつむぎ会が常設されている。市民への、食品ロス削減のアピールとして、効果が大きい</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 教育行政について</p>	<p>と考える。亀岡市も社会福祉協議会と連携して実施しているが、常設を検討できないか。</p> <p>②食品ロスの削減は、環境と福祉の共通課題である。昨年度、生理の貧困・公平の問題から、課題や困りごとが見えてきた。今後、食品ロスの削減を加速させるために、新たな取組を行う考えは。</p> <p>③食品関連事業者から、「食べられるのに廃棄せざるを得ない食品を利活用する街角冷蔵庫や公共冷蔵庫の活動（コミュニティフリッジ）等の仕組みがあれば」との声がある。市として、先進地（岡山県等）の取組を調査検討し、事業者等の後押しができないか。</p> <p>(6) 高齢者等ごみ出し個別収集の取組が、コロナ禍の影響であまり進んでいないと聞かすが、現状は。</p> <p>教育行政について問う。</p> <p>(1) コロナ禍の環境変化の影響もあり、不登校の児童生徒が増加傾向にある。</p> <p>①小・中・義務教育学校における不登校の児童生徒の人数の推移（コロナ前後）は。</p> <p>②不登校家庭への相談体制は。（相談支援員の人数・相談窓口）</p> <p>③相談件数は。（直近年間単位）</p> <p>④ICT整備により、オンライン相談を実施する考えは。</p> <p>⑤不登校児童に対する学びの保証の観点から、個別で最適な支援としてオンライン学習を導入する見通しは。</p> <p>⑥校内の教室外に、不登校児童生徒の居場所は整備されているのか。</p> <p>⑦原因が、複雑、多様化する中、学校・家庭・フリースクール等の中間組織との連携が重要である。本市では、みらい教育リサーチセンターが、その役割を担っているが、実状から見える課題と、今後、強化される取組はあるか。</p> <p>(2) 社会教育推進事業として、経済的な理由や家庭の事情により、学習支援が必要な中学3年生を対象として地域未来塾が実施されている。以前から学習支援の対象となる、児童生徒の拡大を望む声は多い。今後、学びの充実のため、一人一台のタブレット端末を活用し対象を広げていく考えはあるか。</p> <p>(3) 今後、オンライン学習を進めるに当たり、オンラインの知識を有する地域の人材を即戦力として、募集する考えはないか。</p> <p>(4) 保育所・幼稚園児は、マスクの着用が徹底できず、オミクロン株の感染リスクは高く、感染拡大が危惧される。国からの指針をより具体化し、安心して運営できるよう、市としてどのように、指導しているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
--	--	-------------------	--	--------------------

	<p>3 子育て支援について</p>	<p>国は、子育てを国家戦略と位置づけ、多くの自治体が、子育てしやすいまちづくりを目指している。子育て世代が一番望むのは、生活の安定であり、経済的負担の軽減である。</p> <p>(1) 第2子の里帰り出産をした場合、上の園児は、休園を余儀なくされる。出産や、夫と二重生活の支出増に加え、休職中は収入が減少する。休園申請をする妊産婦から「負担は当然と認識しているものの、生活は厳しい」との声がある。里帰り出産時の休園を、やむを得ない理由として、妊産婦への助成を検討できないか。</p> <p>(2) 学校給食の無償化が進む中、第5次亀岡市総合計画において、中学校給食の実施については、調査研究と消極的な見解にとどまった。そのような中でも、「義務教育下での学校給食は、経済負担に配慮し、分け隔てなく栄養バランスのとれた昼食を摂取できるものであるべき」との認識は共有できると考えるが、中学校給食の実施に向けた議論に進捗はあったか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>4 道路行政について</p>	<p>平成24年度に発生した集団登校事故から、本年で10年を迎える。安全を強く訴える「生命のメッセージ展」を開催する予定としており、安全・安心の根幹をなす道路行政の役割は大きいと考える。</p> <p>(1) 事故が発生した府道王子並河線において、一部道路標示の更新が必要である。今後、通学路の安全・安心を確保する観点から、横断歩道の新規設置、更新時にカラー化を推進できないか。</p> <p>(2) 今後、道路の不具合等を通報する手段を市民に拡大するため、スマートフォン等から通報する「道路不具合通報システム」の導入を検討する考えは。</p> <p>(3) 国道9号上り合戦野交差点、左折側の道路側溝にある農業用水路は深い上、道幅が狭く、車の出合いがあれば、歩行者の転倒につながるリスクが大きい。また、通学路でもあり、運送業者の敷地が隣接し、大型トラックの往来もある。長年にわたり、転落防止柵等安全対策を自治会と一緒に要望してきた経過があるが、進捗はどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>5 带状疱疹ワクチンについて</p>	<p>带状疱疹は、50歳から発症が高くなり80歳までに3人に1人が発症すると言われている。</p> <p>(1) 带状疱疹ワクチンの効果をどのように、認識しているか。</p> <p>(2) 带状疱疹ワクチンの接種を周知する考えは。</p> <p>(3) 带状疱疹ワクチンの接種を助成する考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		6 出会い・結婚支援について	<p>出会い・結婚支援について問う。</p> <p>(1) コロナ前に実施した婚活イベント「みんなde亀コン」は、一定の結果を残した。本市は、新しい生活様式に合った出会いの場として、ネット・サイトの婚活サービスを推進している。今後の婚活支援の取組の考えは。</p> <p>(2) 本市は、自然豊かな環境を有し、結婚式の会場となる場所が数箇所ある。出会いや結婚と連動させ、亀岡市の魅力発信に寄与できないか。</p>	市長 所管部長
		7 山陰道への看板設置について	<p>昨年の「麒麟がくる」大河ドラマ上映により、コロナ禍においても、小グループで山陰道をハイキングする方がおられる。</p> <p>(1) 山陰道は、本能寺へ向かう重要な街道であり、従是東山城国の石碑が存在する箇所でもある。光秀公のまち亀岡として、市外から来られる方もいると聞く。現在、地域の方が道案内表示板を設置されているが、市が正式な看板を設置してはどうか。</p>	市長 所管部長
5	石野 善司 3月3日(木) 10:00～ ※一問一答	1 新型コロナウイルス感染症の予防について	<p>新型コロナウイルス感染症の新規感染者数が本市でも2月に入り増加傾向にあり、小・中・義務教育学校では学級閉鎖・学年閉鎖、保育所では臨時休園が続き感染第6波の真ただ中である。</p> <p>(1) 現時点での感染状況はどうか。</p> <p>(2) 高齢者の3回目接種は加速しているのか。</p> <p>(3) 自宅療養者の現状は。</p> <p>(4) 今後の課題は。</p>	市長 所管部長
		2 ふるさと納税制度について	<p>ふるさと納税の現状について問う。</p> <p>(1) 直近5年間のふるさと納税寄附額の実績は。</p> <p>(2) 令和2年度の寄附額から返礼品の経費等を差し引いた額はどれほどの黒字であったのか。</p> <p>(3) ふるさと納税(寄附金控除)に係るワンストップ特例の申請を受けられている人数と控除額は。</p> <p>(4) 今日までトラブル等はなかったのか。あればその処置はどのようにされたのか。</p> <p>(5) 人気返礼品ベスト3は。</p> <p>(6) 今後の課題は。</p>	市長 所管部長
		3 上下水道事業について	<p>水道事業は、昭和34年1月に給水を開始して以来、市民生活と都市機能を支えるライフラインとして重要な役割を果たしてきた。</p> <p>(1) 水道事業の現状は。</p> <p>令和4年2月1日から南丹市の一部に水道水の供給を開始した。府内初の連携であり、本市上下水道部はサービス向上のための新たな収入源になる。南丹市上下水道部は管理施設が一つ減るのは大きな負担減になると連携の効果を期待し</p>	市長 所管部長

		<p>4 交差点改良及び道路改良について</p> <p>5 消防団員の処遇改善について</p> <p>6 防災士養成事業について</p>	<p>ている。</p> <p>(2)本市の所見は。</p> <p>(3)王子送配水管整備工事の進捗状況と今後の見通しは。</p> <p>下水道事業は、昭和48年に基本計画を策定し、昭和49年から汚水処理事業に着手した。昭和58年3月に供用を開始し、平成5年からは雨水排水事業にも着手し、快適で潤いのある生活環境を確保する生活基盤施設として重要な役割を果たしている。</p> <p>(4)下水道事業の現状は。</p> <p>(5)今後の課題は。</p> <p>老の坂西山団地の入口付近の信号機設置及び道路改良工事について問う。</p> <p>(1)現状と本市の考えは。</p> <p>(2)王子交差点右折レーン設置と府道王子並河線の交差点隅切り等の改良工事は要望したのか。</p> <p>消防団員は全国的に減少傾向が続いており、消防団員の処遇見直しが課題となっている。</p> <p>(1)本市の消防団員の現状は。</p> <p>(2)今回の消防団員の処遇改善で団員確保が期待できるのか。</p> <p>(3)今後の課題は。</p> <p>民間資格である防災士の取得促進について問う。</p> <p>(1)本市の考え方は。</p> <p>(2)現在の登録状況は。</p> <p>(3)今後の課題は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
6	<p>三宅 一宏 3月3日(木) 10:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 環境行政について</p> <p>2 公共交通政策について</p>	<p>環境行政について問う。</p> <p>(1)ごみの適正処理の推進計画は。</p> <p>(2)埋立てごみの中間処理はどうするのか。</p> <p>(3)家庭系ごみ・事業系ごみの2R(リデュース・リユース)推進はどうするのか。</p> <p>(4)庁舎内のごみは事業系ごみとして処理しているのか。</p> <p>(5)高齢者宅のごみのサポートはどうなっているのか。</p> <p>公共交通政策について問う。</p> <p>(1)コミュニティバス・ふるさとバスの運行計画はどのように決めているのか。</p> <p>(2)乗車が少ない路線はどのような基準で判断しているのか。</p> <p>(3)新規路線の配置は計画しているのか。</p> <p>(4)交通困難地区にデマンドタクシーを導入する考えは。</p> <p>(5)地域で計画されている事業にはどのようなものがあるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 市役所窓口業務について</p> <p>4 ほ場整備事業について</p> <p>5 高齢者の福祉政策について</p>	<p>(6) 補助金はあるのか。</p> <p>市役所窓口業務について問う。 (1) 職員の勤務形態にフレックス制導入の計画は。 (2) すぐやる課設立の考えは。</p> <p>ほ場整備事業について問う。 (1) 進捗状況は。 (2) 新聞記事に廃棄物が混入したとあるが、市としてどのような対応をしたのか。 (3) 監視体制はどうなっているのか。</p> <p>高齢者の福祉政策について問う。 (1) コロナ禍において、外出できない高齢者のフレイル対策は。 (2) 生きがいづくり・社会参加する場所の整備は。 (3) 空き家を地域コミュニティの場所にする考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
7	<p>三上 泉 3月3日(木) 13:00～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 高齢者が安心して住めるまちづくりについて</p>	<p>空き家が増える原因の一つとして、高齢者の世帯、とりわけ一人暮らしをされている人が転居するということがある。高齢者にも安全・安心で住みよいまちにすることが求められている。高齢者福祉サービス等がより受けやすくなるよう充実を求めたい。</p> <p>(1) 生活援助事業利用助成金について問う。 ①利用者の年次推移は。 ②対象者はくまなく把握できているのか。 ③対象者への周知方法とその課題は。</p> <p>(2) 緊急通報装置の設置について問う。 ①利用者の年次推移、とりわけ有料化してからの変化は。 ②命を守るための大事なアイテムも、経済的困窮から削らざるを得ないという声も聞く。無料に戻すべきだと思うが所見は。 ③せめて、無料対象者の要件を、年齢や経済状況などで緩和させることを検討してはどうか。 ④安否確認ができる新たなシステム構築も含めて、高齢者の安全・安心について、確認、相談、サービス提供などのさらなる充実についての所見は。</p> <p>(3) 介護用品の支給について問う。 ①対象となる在宅介護世帯の件数とその年次推移は。 ②対象者における申請・利用の割合は。 ③対象者への周知方法とその課題は。</p> <p>(4) コロナ禍における新たな課題について問う。 ①新型コロナウイルス感染症拡大が及ぼした、高齢者福祉サービスへの影響とその対策に</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 学校図書の 利活用と教育条 件整備について</p>	<p>についての所見は。 ②灯油等燃料費高騰に伴う生活の困難に対す る実態把握と緊急支援の必要性についての 所見は。</p> <p>学校図書の充実、充実した魅力ある学校図書室 経営、図書室が教育に果たす役割の重要性を、こ れまでも議会で訴え、京都府内でも最下位を走っ ている学校司書の配置についても強く求めてき た。読書活動を教育の中で重視するとしてきた本 市教育の発展のためにもさらなる充実を求めた い。</p> <p>(1) 学校図書管理のデータ化、システム導入に ついて問う。 ①全国や府内各市町村の先行事例をどの程度 把握しているか。 ②蔵書のデータベース化実施に対する所見は。 ③電子図書導入、クラウド型など図書館の I C T 化への展望は。</p> <p>(2) タブレット端末の活用について問う。 ①学校図書にタブレット端末とリンクできる 電子図書を導入したり、市立図書館と連携し たりする方法を検討しているか。 ②タブレット端末にクラウド型授業支援アプ リは全児童生徒に入るのか。 ③タブレット端末の卒業後の取扱いや、途中で のメンテナンスに対する本市の考え方は。</p> <p>(3) 遅れている小・中・義務教育学校への学校 司書の配置についての考えは。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>
		<p>3 本市の教職 員や保育士の勤 務実態の把握と 改善、法に則っ た労働安全衛生 の推進について</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策に追われたこ の間、保育所、幼稚園、こども園、学校での保育 士、教職員の働き方には、多くの変化が見られた ことと思う。現場からは、厳しい現状についての 声が寄せられている。</p> <p>(1) コロナ禍での、本庁勤務市職員、保育士、 教職員のそれぞれの時間外勤務の実態につ いて、一定時間以上勤務の職員の割合はどう であるか。</p> <p>(2) 人員不足の現状把握と、人員確保と長時間 過密勤務解消の具体的対策は、保育所、幼稚 園、こども園、学校それぞれにどのようにさ れているのか。</p> <p>(3) 学校教職員の長時間過密勤務の解消に向 け、以下の点について所見を求める。 ①学校行事のさらなる精選と簡素化を進める べきではないか。 ②児童生徒への指導以外の書類作成等の業務 の削減・簡素化をさらに進めるべきではない か。 ③部活動の在り方の見直しが必要ではないか。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>
8	藤本 弘	1 新型コロナ	ワクチン2回接種を終えられた市民は、12月	市長

<p>3月3日(木) 13:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>ウイルス感染症 対策について</p>	<p>6日時点で6万6,250人、接種率は対象者の83.39%で、8割以上の方が接種を終えられているとのことであった。</p> <p>(1) 第3回目のワクチン接種率は、現在どのぐらい進んでいるのか。</p> <p>(2) 第3回目の接種の案内はどのように行われているのか。</p> <p>(3) 昨年、京都府が実施した京都スタジアムでの大規模接種もなくなり、接種の希望者が少ないと思うが、接種の推進について何か工夫しているか。</p> <p>(4) 接種の案内をもらった方から、亀岡市内のかかりつけ医ではなかなか予約が取れないとの苦情も聞くが、ワクチンの希望量の確保はできているか。</p> <p>(5) 亀岡市内でもオミクロン株は、小・中・義務教育学校、保育園等の若年層の児童生徒などにも感染が広がっているが、ワクチン接種の推進や対策はどのように取られているか。</p>	<p>所管部長</p>
	<p>2 ふるさと納税30億円を目指した取組について</p>	<p>昨年12月7日現在の対前年度比では、件数が1.6倍、金額が1.4倍の増であり、今年度末では、30億円を見込めるのではないかとのことであった。</p> <p>(1) 現在の状況と今年度の見込みは。</p> <p>(2) 市外への流出額と、それを差し引いた実質的な金額は。</p> <p>(3) 来年度以降の目標については、どのように考えるか。</p> <p>(4) 今後のさらなるふるさと納税の進展を望むには、シティプロモーションの視点でどのようなことが必要か。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>3 河川改修工事について</p>	<p>ここ数年、桂川と支川の改修が進んできている。</p> <p>(1) 雑水川の改修は、ようやく土橋が架かり、北町橋も架け替えられて供用開始されている。河川の整備もされているように見えるが、完成はいつ頃か。</p> <p>(2) クニッテル通りの春日坂交差点では、コンビニ跡地と隣のコインパーキングも含め、薬局の新築工事が始められている。雑水川拡幅整備工事のネックとなっている春日橋・春日小橋改修の迂回路を確保すると聞いていたが大丈夫なのか。</p> <p>(3) 春日橋・春日小橋の拡幅整備工事は、いつから始まるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>4 道路整備工事について</p>	<p>国道9号の若宮橋の架け替え工事、府道郷ノ口余部線の宇津根橋の開通式と、亀岡市内におけるインフラ整備が着々と進んでいる。</p> <p>(1) クニッテル通りと国道9号頼政塚交差点の左折レーンの設置について、進捗状況と完成</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>3 木質バイオマスの活用について</p> <p>4 農家の生産意欲を高める施策の実施について</p>	<p>(2)市町村の対応に対して交付税措置もあるようだが、本市において活用できるのか。</p> <p>「世界に誇れる環境先進都市」を目指す本市は、市域の68%が森林であり、この豊かな資源を生かした取組が不可欠である。</p> <p>(1)亀岡カーボンマイナスプロジェクトの現状は。</p> <p>(2)亀岡カーボンマイナスプロジェクトを通して「世界に誇れる環境先進都市」を実現する今後の取組は。</p> <p>(3)燃油高騰のこの時期だからこそ暖房燃料として、間伐材を使った暖房機の活用が必要だと考えるが、燃油高騰対策×地域資源の有効活用×αの取組を推進すべきではないのか。</p> <p>(4)暖房機の導入支援をすべきではないのか。</p> <p>米農家への生産意欲を高める施策と施設園芸における燃油高騰対策支援について、令和3年12月議会でただしたところである。</p> <p>(1)米価下落による米生産農家への支援策は。</p> <p>(2)施設園芸農家への燃油高騰対策支援は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
10	<p>木曾 利廣 3月3日(木) 15:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>2 持続可能な財政運営について</p> <p>3 庁舎の維持管理について</p>	<p>令和4年度予算編成方針では「人と時代に選ばれるリーディングシティ亀岡」の実現に向けて、「かめおか脱炭素宣言」「ウッドスタート宣言」「デジタルファースト宣言」を行い、亀岡市が目指すまちづくりの方向性となっている。</p> <p>(1)「かめおか脱炭素宣言」の持続可能なまちづくりにおける取組計画の詳細な内容は。</p> <p>(2)「ウッドスタート宣言」による森林整備と循環型社会環境整備の取組内容は。</p> <p>(3)「デジタルファースト宣言」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、テレワークの推進やオンライン会議等の急速な社会環境の変化を受け、「市民サービス」「行政運営」「シティプロモーション」を推進するとあるがその内容は。</p> <p>(4)準備を進める「オーガニックビレッジ宣言」の内容は。</p> <p>計画的な財政運営が、持続可能な行政運営につながると考える。</p> <p>(1)公債費の長期償還金について、臨時財政対策債における償還金の現状とその他建設事業債における普通交付税の見込額は。</p> <p>(2)長期債利子と一時借入金利子の現状は。</p> <p>予算編成方針における「デジタルファースト宣言」の推進には、各種整備、特に庁舎の整備・修繕が必要であると考えます。</p> <p>(1)庁舎建設から32年が経過し、経年劣化が進んでおり、大規模修繕を計画しなければな</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>4 森林整備について</p> <p>5 災害対策費について</p>	<p>らない現状である。特に、電子機器の進歩で行政サービスも大きく変化しているが、庁舎内の電子機器をつなぐコンセントは、基本的に変わっていない。今後さらに多くの電子機器をつなぐための整備が必要であると考えがどうか。</p> <p>市内面積の約7割を占める森林における脱炭素やカーボンニュートラル、また異常気象や大規模災害防止の取組について問う。</p> <p>(1) 林業担い手育成事業をさらに充実する必要があると考えるがどうか。</p> <p>(2) 林業活用事業の中でも経営管理権集積計画が大切であるが推進内容は。また、どのように委託するのか。</p> <p>近年頻発する自然災害に対する備えについて問う。</p> <p>(1) 車中泊避難場所の整備についての3年計画があるが、来年度に用地取得や用地整備、設計予算が計上されているが、計画の進捗と詳細な内容は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
11	<p>並河 愛子 3月4日(金) 10:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 国民健康保険事業について</p> <p>2 生活保護行政について</p>	<p>国民健康保険法の一部改正で国保の都道府県化が実施され、都道府県が標準保険料や収納率を市町村に示し、市の国民健康保険料が決定される。</p> <p>(1) 令和4年度納付金は、新型コロナウイルス感染症の受診控えの反動の影響により医療費が増加し、1人当たりの納付金は1万1,280円増加とされている。コロナ禍で収入が激減し、保険料納付にも苦勞されている世帯もある中で、払える保険料が求められる。令和4年度の本市の保険料は幾らになるのか。他市と比較した状況はどうか。</p> <p>(2) 国保財政調整基金を活用し、保険料の引き下げをすべきではないか。</p> <p>厚生労働省は、「生活保護は国民の権利である。困ったときは相談を」と呼びかけている。以下について問う。</p> <p>(1) 医療扶助として、けがや病気で治療を必要とするときに必要な費用が支給される。同じ医院で治療を受けていても症状がよくなる場合や、諸事情で他の医院に変更することについての考え方は。</p> <p>(2) 通院するための交通費(移送費)について、本市における支給状況はどうか。また、タクシーの利用状況は。</p> <p>(3) 住宅扶助の特別基準について、転居が難しくやむを得ない場合、特別基準が認められているが、本市の状況はどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 暮らしの資金について</p> <p>4 高齢者の補聴器購入の公的補助導入について</p> <p>5 小・中・義務教育学校におけるトイレの洋式化について</p>	<p>長引く新型コロナウイルス感染症の拡大で、日常生活はもちろんのこと、子どもたちの教育や職場環境の変化、地域の行事や暮らしにも影響が出て不安が広がっている。</p> <p>(1) 亀岡市唯一の無利子無担保の貸付けである「暮らしの資金」について、以前の10万円に戻し充実すべきではないか。</p> <p>(2) 現在夏冬、年2回の貸付けであるが、困ったときに通年化であれば助かるという声も寄せられているが、通年化の考えは。</p> <p>加齢性難聴は、日常生活にとっても不便であり、生活の質を落とし、うつ病や認知症の危険因子になるとも言われている。加齢性難聴の人は、補聴器が必要と思いつつも経済的に厳しい現実もあり、公的補助制度が求められる。</p> <p>(1) 加齢性難聴に対する所見は。</p> <p>(2) 全国では幾つかの自治体が助成を行っている。本市においても、加齢性難聴による補聴器購入に対して支援すべきではないか。</p> <p>生活環境が変わり、トイレの洋式化が一般的となってきた。現在、家庭では洋式トイレが進み、学校の和式トイレを洋式トイレに改修してほしいという要望も強い。</p> <p>(1) 令和4年度当初予算で、トイレ改修工事が予算化された学校もある。現時点での市内小・中・義務教育学校の改修状況はどうか。また今後の改修計画は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
12	<p>山本由美子 3月4日(金) 10:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 HPVワクチン接種の積極的勧奨再開について</p>	<p>令和3年11月12日に開催された厚生科学審議会において、平成25年6月より続いていた「HPVワクチンの積極的接種勧奨差し控え」を終了することが決定され、令和3年11月26日付で全国の自治体に対して通知が出された。これにより、令和4年4月よりHPVワクチン接種の積極的勧奨が再開されることになった。</p> <p>(1) 令和2年10月9日付で、国から積極的な勧奨とならないように留意しながら、対象者へ個別通知により情報提供することとされた。通知を受けた後の令和2年度と令和3年度の対応及び接種状況は。</p> <p>(2) 積極的勧奨が再開されることによる定期接種対象者への周知方法は。</p> <p>(3) 積極的な勧奨を差し控えたことで、接種機会を逃した平成9年度生まれから平成17年度生まれの女子に対しては、救済措置として3年間の接種機会が得られる(キャッチアップ接種)ことになった。本市における対象者数及び周知方法をどのように考えているのか。</p> <p>(4) 接種機会を逃した方に対して、20歳からのがん検診の重要性も併せて周知する必要</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 国民健康保険高額療養費支給申請手続きの簡素化について</p> <p>3 子育て支援について</p>	<p>があると考えがどうか。</p> <p>(5)がん検診を従来の細胞診とHPV検査を併用することについて見解は。</p> <p>(6) 定期接種の対象年齢を過ぎた後に、約5万円の費用を自己負担で接種した方に対して、費用助成を行う考えは。</p> <p>高額療養費制度は、同じ月内に医療機関や薬局の窓口で支払った金額が高額となり、定められた自己負担限度額を超えた場合に申請すると、その超えた分が払い戻される。申請するには市役所へ足を運ばなくてはならず、高額療養費支給申請手続きの簡素化で市民サービスの向上を図るべきと考える。</p> <p>(1) 高額療養費支給件数及び金額、そのうち対象となりながら申請されなかった件数及び金額は。(直近の年間件数と金額)</p> <p>(2) 限度額を超えた国民健康保険の被保険者に対して、市役所から申請するように文書で促している自治体もあるが、本市の現状は。</p> <p>(3) 窓口における高額療養費支給申請件数は。(直近3年の年間と月平均の件数)</p> <p>(4) 簡素化することによる申請者や職員のメリット及びデメリットは。</p> <p>(5) 簡素化の実施に向けての検討は。</p> <p>コロナ禍において、妊産婦の産前産後の不安感・負担感の増大による産後うつ等を未然に防止するため、孤独・孤立化させない取組が重要である。</p> <p>(1) 妊産婦等のニーズに応じた支援が行えるよう、パパママ教室等のオンライン実施やオンライン相談など体制強化を図る考えは。</p> <p>(2) 産前産後の心身の不調により、家事や育児の負担軽減を図る必要がある方を支援する事業の導入について、検討状況は。</p> <p>(3) 産後ケア事業の宿泊型、日帰個別型、訪問型の利用状況は。</p> <p>(4) 少子化で出生数は減少傾向にあるが、低出生体重児の割合は増加していることから母子健康手帳のサブブック「リトルベビーハンドブック」の作成が新しい取組として広がつつある。小さく生まれた赤ちゃんと家族のために作られた「リトルベビーハンドブック」の認識は。また、本市においても作成する考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
13	<p>大塚 建彦 3月4日(金) 13:00～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 森林保全について</p>	<p>森林は、地球温暖化や洪水の抑制、国土保全につながる大切な役割を果たしている。2019年から、森林譲与税が地方自治体に交付されるようになり、2024年からは森林環境税(国税として、一人当たり1,000円の課税)が始まる。全国的に森林保全に対する危機感が増す中、亀岡</p>	<p>市長</p>

		<p>2 亀岡市高齢者介護予防拠点活動支援事業について</p>	<p>市は森林という資源をどのように捉え、どのような施策が必要であると考えているのか。</p> <p>(1) 森林資源の活用策は。 (2) 市内における森林の現状は。 (3) 山林の境界確認の方法は。 (4) 国土調査の方法は。</p> <p>令和3年9月から、「体の痛み」や「動かしにくさ」を感じている高齢者を対象に、フレイル予防に重点を置いた介護予防拠点活動支援事業のモデル事業が実施されている。コロナ禍で、一般介護予防事業が、中止を余儀なくされている中、約半年が経過したが、事業の実施状況や効果等について問う。</p> <p>(1) 介護保険事業における、介護予防拠点活動の位置付けは。 (2) 本事業の事業目的と従来の短期集中通所介護（通所型サービスC）の違いは。 (3) これまでの実績と利用者の感想はどうか。 (4) 本事業のフレイル予防の効果は。 (5) 今後の課題と事業展開の方向性は。 (6) 新たに高齢者の居場所を開設する手続きと、運営補助金についてはどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 わがまちサンガ応援隊と地域活性化への連携について</p>	<p>令和4年1月28日、亀岡市役所において「わがまちサンガ応援隊」の発会式・総会が開催された。応援隊の活動が、まちの経済活性化の起爆剤になることに期待したい。令和3年12月議会の一般質問に引き続き、サンガスタジアムを核としたにぎわいづくり、商店及び商店街の活性化に向けた対策について問う。</p> <p>(1) 今後、予定されるサンガ壮行会等、市民や市内外のサポーターを巻き込んだイベントの計画や予算はあるか。 (2) サンガを活性化の起爆剤にするためには、日頃から亀岡市とサンガが意思疎通する必要があると思うが、現在の体制はどうか。 (3) スタジアム来場者のニーズに合った情報を市が主導して提供してはどうか。 (4) 大規模イベント等の誘致活動について、誘致するだけでなく、その効果を最大限に生かすためにも、本市が中心となり、誘致した事業者等へ事前に情報提供してはどうか。 (5) 活性化の取組として、イベント等を実施する際に、姉妹都市の名物料理等を提供する業者等を誘致してはどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>4 境川砂留堰堤工事の進捗と北谷川の工事予定について</p>	<p>境川は、過去何十年にもわたり、台風や大雨のたびに大きな土砂災害を引き起こし、近年は異常気象に伴う豪雨により、近接する民家では水や土砂被害を及ぼす恐れが強まっていた。令和3年度における旭町山階区の境川砂留堰堤工事の進捗状況について問う。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		5 学びの応援サポーター事業について	<p>(1) 亀岡市が行う排水路設置の進捗状況は。</p> <p>(2) 砂留堰堤本体工事に伴い、隣接する墓地の移転計画の進捗状況は。</p> <p>(3) 旭町美濃田区の北谷川砂留堰堤工事を実施する予定はあるが、施工時期が未定である。実施されるまでの間、市において市道より下流域で応急対策を講じてもらえると聞かすが、その予定は。</p> <p>令和4年度の新規事業として、「学びの応援サポーター」配置事業が計画されている。市内小学校の支援学級に通う児童が増え、教師のマンパワーだけでは十分な対応が難しい中で、本事業に期待するところである。</p> <p>(1) 特別支援教育支援員との関連も含め、具体的な支援内容は。</p> <p>(2) 学びの応援サポーターの各学校への配置人数と勤務体制は。</p> <p>(3) 児童の心理的ストレスの緩和対策は。</p> <p>(4) 児童が障がいについて理解するための啓発事業は。</p>	市長 所管部長
14	木村 勲 3月4日(金) 13:45～ ※一問一答	1 市道の交通安全について	<p>平成24年4月に篠町の通学路で悲惨な事故が発生し多くの犠牲者が出た。亀岡市内の交通安全対策について問う。</p> <p>(1) 市道のスピード制限、横断歩道、一時停止の道路標示はどこの管轄で、予算はどのようにして決まるのか。</p> <p>(2) 横断歩道、学童注意、一時停止等の道路標示の点検はどこが実施し、修繕の予算はどこで計上するのか。</p> <p>(3) 国道9号並河交差点東側一帯の市道の横断歩道、停止線、ゼブラゾーンはほぼ消えてしまっているが、修繕の予定はされているのか。</p>	市長 所管部長
		2 京都サンガF. C. のJ1昇格による交通渋滞対策について	<p>2月19日にサンガスタジアムで行われた京都サンガF. C. 対浦和レッズの開幕戦では、観客数の上限が2万人に緩和され、当日は1万1,701人の来場者があった。交通渋滞対策とコロナ対策について問う。</p> <p>(1) 京都国道事務所が主要渋滞交差点に位置付けている国道9号頼政塚交差点の渋滞状況は。</p> <p>(2) 令和4年秋に完成予定の左折レーンの進捗状況は。</p> <p>(3) 2月12日の京都新聞では「市はマイカーで来られた場合は大井ICや千代川ICを利用してほしいと呼びかけている。」と記載があるがどのように対策し広報しているのか。</p> <p>(4) 今月23日に開通する宇津根橋から保津町を迂回し、保津橋左岸の駐車場へのルートの方</p>	市長 所管部長

		<p>3 国道9号ダブルルート化について</p>	<p>案内は。 (5) コロナ対策はどのようにされていたのか。</p> <p>京都府議会の2月定例会において、地元議員が国道9号について質問された。今後の要望、計画について問う。</p> <p>(1) 今後交通量がさらに多くなり、大雨による通行止めをなくすため国道9号の4車線化、または少し長いトンネルで通過するダブルルート化の検討が必要であると質問された。知事からは「国道9号ダブルルート整備促進協議会から国道ダブルルート化や4車線化による道路ネットワークの強靱化について要望をいただいた。」と答弁があった。現状は2つの選択となっているのか。</p> <p>(2) 知事の回答にあった、現在実施中の法面防災工事とはどこの区間でされているのか、または予定されているのか。</p> <p>(3) 法面防災工事とともに通行止め雨量規制基準が緩和されることを国に要望とあるが、想定外の災害時は考慮されているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>4 消防団員の公務災害補償と今後の活動について</p>	<p>消防団員は全国的に減少傾向が続き、今回入団促進と団員数の確保のため災害出動報酬と各種訓練出動報酬が見直された。公務災害補償、団員数の確保、今後の訓練について問う。</p> <p>(1) 団員公務災害補償はどうなっているか。</p> <p>(2) 市消防団員は条例定数900名に対し、何人不足しているのか。今後の対策は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>5 カインズ周辺の交通渋滞及び事故防止対策について</p>	<p>令和3年12月議会でも質問した国道西側市道から国道につながる交差点の右折矢印信号設置の進捗及びカインズ西側住宅地内の市道開通時の対策について問う。</p> <p>(1) 右折車は多い時間帯には3～4回信号待ちをしなければならず、信号の右折矢印は多くの地元住民から要望の声を聞くが、現状はまだ付いておらず、大井町自治会より令和3年9月議会後要望が出されているが、進捗状況は。</p> <p>(2) カインズ西側住宅地の市道は、現在バリケードされている。開通時の予定と横断歩道、一旦停止の表示予定は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
15	<p>長澤 満 3月4日(金) 14:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市政と民間活力について</p>	<p>本市の市政における民間活力の涵養・活用について問う。</p> <p>(1) 桂川市政の特徴として、その目的について「環境先進都市」などの理念に基づく市政であるとともに、その手法について「民間活力誘導の市政」と言える印象を受ける。「民間活力誘導の市政」という評価について、どう思うか。</p> <p>(2) 民間活力について、先行部分から波及して</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 本市の指定管理者制度について</p> <p>3 福祉施策の重層的支援体制整備事業について</p> <p>4 本市における産学公連携事業について</p>	<p>全体が潤うのを期待する「トリクルダウン（したたり落ちる）」の発想と、末端部分から普及して全体が潤うのを期待する「ボトムアップ」の発想がある。地方行政で「ボトムアップ」の発想が重要と思うが、どうか。</p> <p>本市の指定管理者導入施設は、地域密着型施設で地縁的団体を指定管理者とするものや、特定目的型施設で職能的団体（営利法人を含む）を指定管理者とするものなどがあり、最近は後者が漸増している。個別施設を横断した議論に制約もあろうが、主に後者について現状や課題を問う。</p> <p>(1) 指定管理者制度の特徴として、コスト削減や効率化などが挙げられるが、雇用・外注・調達を伴う場合の問題の如何を含め、その面の効果と課題をどう考えるか。</p> <p>(2) 指定管理者制度の特徴として、サービスの向上・拡充や専門性の発揮が挙げられるが、管理者たる地元の法人・団体の発掘を含め、その面の効果と課題をどう考えるか。</p> <p>本市は「地域共生社会」を目指し、高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉、生活困窮などの制度ごとの関連事業を一体的に実施していくため、重層的支援体制整備の準備事業を進めている。</p> <p>(1) 重層的支援体制整備事業は、市役所内の関係部署及び市役所外の関係団体の連携体制をどのように構築し、住民の「支え合い」と公共の役割をどのように推進するのか。</p> <p>(2) 生活環境が変化する中で、生活上の様々な課題を抱える市民が、適切な支援施策にたどり着き支援を得る上で、重層的支援体制整備事業はどのような効果が見込まれるのか。</p> <p>今日、大学の地域社会への貢献や自治体の大学への支援は、多様な形態で展開されている。今般の本市、京都先端科学大学、亀岡商工会議所の協定書による産学公連携事業について問う。</p> <p>(1) 「オープンイノベーションセンター・亀岡」は京都先端科学大学の施設であり、かつ、その開設・運営を本市が支援する。同センターの意義と役割は何か。</p> <p>(2) 特に機械・電気分野において、京都・全国の企業も含めての連携も想定される中で、地元企業との連携、地域社会への貢献をどう展望するのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
16	<p>浅田 晴彦 3月4日(金) 15:30～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 熱気球について</p> <p>2 防災、減災</p>	<p>亀岡市内で熱気球が飛ぶ姿を目にする機会が増え、市民の関心が高まっている。</p> <p>(1) 市が、観光・体験用に熱気球を作ってはどうか。</p> <p>各自治会、自主防災会、消防団、市職員を対象</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長</p>

		について	として、災害の発生を想定した避難所開設訓練が実施されている。 (1) 訓練を実施するに当たり、地域協力の計画策定や呼びかけは、どのように行っているのか。 (2) 職員等が常駐していない市指定避難所（公民館等）は、施錠されており、避難できない時間帯がある。いつでも避難所を開設できるよう、自治会協力のもと、ダイヤル式のボックスを設置し、避難所の鍵を保管してはどうか。	所管部長
		3 火災発生について	近頃、亀岡市内で火災が多く発生しているが、今後の対策について問う。 (1) 火災警報器の設置率は。 (2) 火災警報器の設置について、呼びかけや広報を強化してはどうか。	市長 所管部長
		4 サンガスタジアム周辺の駐車場について	京都サンガF. C. が、J 1に昇格し、サンガスタジアムに訪れる方が増えると予想される。 (1)市内の空き地を駐車場として利用してはどうか。	市長 所管部長
		5 オリンピックに向けた取組について	2024年パリオリンピックでブレイキンが正式種目となった。市内在住の俣野斗亜選手がメダリストに近い存在だと思うが、亀岡市として機運を盛り上げていく考えは。 (1)地域でのイベントや市主催のダンス大会を開催することはできないか。	市長 所管部長
		6 サッカーの普及について	サッカーの普及について問う。 (1) 京都サンガF. C. のJ 1昇格をきっかけに、サッカースポーツを普及させていく手段として、亀岡市でフットサル組織を立ち上げ、競技人口を増やしていく考えは。	市長 所管部長
17	竹田 幸生 3月7日(月) 10:00~ ※一問一答	1 木に触れて、木と遊ぶ場の提供について	ウッズスタート宣言、木育キャラバン等、木材を活用した子育て・子育て環境を整備する取組をより発展させた事業が令和4年度に予算化されている。それとともに現在継続している事業の中でも木材を利用した取組をすることにより、木育の場を多く提供できると考える。 (1)ウッズスタート宣言の主な活動メニューがあるが、実施状況はどうであったか。 (2) 子育て事業をはじめ、ほかの多くの事業と合わせて、木育環境をより広く市民に提供してはどうか。	市長 所管部長
		2 高齢者に優しい環境づくりについて	高齢者は、少しの工夫や配慮で、より良い日常生活が送れる。日常的に杖を使われている方も多くおられる中で、最近では店や事業所のカウンターやトイレに杖を立てかけるためのフックやアンカー、滑り止めの工夫がされている。	市長 所管部長

		<p>3 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について</p>	<p>(1) 市庁舎の状況はどうか。 (2) 市内事業者に奨励し、部材の提供や補助する取組ができないか。</p> <p>これまで後期高齢者医療制度における保健事業は、健康診査が主で、高齢者の特性を踏まえた保健事業の考え方や具体的な指針がなかった。平成30年に「高齢者の特性を踏まえた保健事業ガイドライン」が策定され、その後、第2版の策定に至っている。</p> <p>(1) 後期高齢者医療制度はどのような制度か。 (2) 亀岡市の後期高齢者の人数の推移はどうか。 (3) 亀岡市の後期高齢者医療費の推移はどうか。 (4) 後期高齢者医療広域連合と市町村が協働し、介護予防等の事業について連携するとされているが、どの部署が担うのか。 (5) ガイドライン（総括編、実践編）の概要は。 (6) 亀岡市いきいき長寿プランでは、「第8期計画においては、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施を進め、より効果的な取組となるよう検討します。」と書かれているが、どのように取り組んできたか。 (7) 今後どのように発展させるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
18	<p>小川 克己 3月7日(月) 10:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 JR千代川駅周辺整備について</p>	<p>高野林・小林土地区画整理事業による住宅地開発、川の駅・亀岡水辺公園の指定管理による本格運用が期待される。亀岡市の北の玄関口であるJR千代川駅周辺の整備について問う。</p> <p>(1) 亀岡市バリアフリー基本構想（千代川駅周辺地区）に基づき、駅舎へのスロープ整備を進めてこられたが、駅から半径500メートル内の課題解決はどのような状況か。（無電柱化推進計画を除く） (2) 駅東西の自由通路整備に向けた今年度の予算執行内容は。 (3) 令和4年度の事業計画と供用開始予定は。 (4) JR嵯峨野線千代川駅整備促進協議会との協議と連携は。 (5) 駅ホームには屋根がなく、雨天時に傘をさせば危険で課題があるが、屋根の設置についてJR西日本との協議は。 (6) JR千代川駅前自転車等駐車場の利用状況は。 (7) 自動精算機等の設備更新の予定は。 (8) JR千代川駅前自転車等駐車場2階スペースを多目的に活用してはどうか。 (9) 府道宮前千歳線からJR千代川駅に向かう市道千代川駅今津線の速度規制について所見は。 (10) 駅西側に駐輪しているレンタサイクルを川の駅・亀岡水辺公園に移設し、周遊拠点と</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 道路整備について</p> <p>3 無電柱化について</p> <p>4 既存集落まちづくり区域指定制度について</p>	<p>してはどうか。</p> <p>亀岡市内では、土地区画整理事業が進み、サンガスタジアムを核としたにぎわいのまちづくりが進められている一方で、国道9号では慢性的に渋滞が発生し、国道9号と接する道路への車の流入等の課題も出てきている。災害時の緊急車両の走行にも影響を危惧する。</p> <p>(1) 宇津根橋が架け替えられ供用開始されたが、宇津根橋からJR亀岡駅北へのアクセス道路整備に向けた進捗が見られないが所見は。</p> <p>(2) 府道郷ノ口余部線から亀岡インターまでの延伸についての整備予定は。</p> <p>(3) 桂川右岸道路・防災道路(千代川町川関から宇津根町)の整備予定は。</p> <p>道路上の電柱や電線は、良好な景観形成や鳥の糞害、歩行者・車椅子等の安全・快適な通行の阻害要因となるほか、台風や地震などの災害時には、倒壊により市民に及ぼす直接被害、道路寸断による緊急車両等の通行の妨げ等が危惧される。国・府との施策の連携が必要となるが、今後計画的な整備が望まれる。</p> <p>(1) 市として無電柱化推進についての考え方は。</p> <p>(2) 市内の府・市管理道路における無電柱化整備の状況は。</p> <p>(3) 亀岡市バリアフリー基本構想(千代川駅周辺地区)の重点整備地区における生活関連道路の無電柱化についての所見は。</p> <p>(4) 宅地開発における実績は。</p> <p>(5) 今後計画される土地区画整理事業や大規模な宅地開発には、国、京都府、事業者とも連携した無電柱化を推進してはどうか。</p> <p>市街化調整区域内の既存集落では、市街化区域の市街地と比べて人口減少や少子高齢化が進行しており、空き家、地域力の低下や地域コミュニティの衰退が懸念される。地域コミュニティの維持、活性化を目指し、市長が区域と予定建築物の用途を指定して、指定区域内で自己用住宅等の立地を可能とする既存集落まちづくり区域指定制度について問う。</p> <p>(1) 制度を利用した地域と成果、実績は。</p> <p>(2) 課題は。</p> <p>(3) 今後、区域を拡充していく考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
19	<p>赤坂マリア 3月7日(月) 13:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 認知症対策について</p>	<p>認知症対策について問う。</p> <p>(1) 認知症家族に係る相談は、月にどのぐらいあるのか。</p> <p>(2) 認知症家族への支援体制とは。</p> <p>(3) レスパイトケアサービスとは。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 市内の緑化について</p> <p>3 外郭団体について</p>	<p>(4) 認知症家族に対して、新しい相談窓口をつくってはどうか。</p> <p>(5) 独居老人が施設に入所する際の飼育しているペットに関する保護相談件数は。また、その後のサービスは充実しているのか。</p> <p>(6) 亀岡市独自の認知症シェルターに係る設置計画はあるのか。</p> <p>(7) 認知症の方を在宅で介護している家庭に、小・中・義務教育学校生が訪問し、コミュニケーション会の取組等を行う授業を取り入れてはどうか。</p> <p>市内の緑化について問う。</p> <p>(1) 亀岡市都市緑花協会の職員を含めた作業員は何人いるのか。また、業務内容は。</p> <p>(2) 亀岡市から亀岡市都市緑花協会のどのような事業に対して補助金が出され、何に使われているのか。</p> <p>(3) 亀岡市都市緑花協会に委託している街路樹管理及び都市公園管理の委託料は幾らか。</p> <p>(4) 街路樹の本数を減らしてはどうか。</p> <p>(5) 亀岡まるごとガーデン・ミュージアム構想事業とは。</p> <p>(6) わがまちの花づくり推進事業に参加している自治会の数及び地域ボランティアの数は。</p> <p>外郭団体について問う。</p> <p>(1) 亀岡市の外郭団体は幾つあるのか。</p> <p>(2) 各外郭団体をコンパクト化し、組織運営を見直すべきでは。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
20	<p>奥野 正三 3月7日(月) 13:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 学校規模適正化について</p> <p>2 道路行政について</p> <p>3 地域医療の充実について</p>	<p>育親中学校区の学校規模適正化について問う。</p> <p>(1) 現在の経過内容は。</p> <p>(2) 児童に一定の集団の中で学び、経験させることが大切と考えるがどうか。</p> <p>(3) 適正化の完了はいつ頃と考えているのか。</p> <p>(4) 学校をどこに置き、校舎等の施設整備はどのように考えているのか。</p> <p>市内の国道・府道・市道の現状と今後の整備について問う。</p> <p>(1) 最近、路面左側に青い矢印を目にするが、何を示しているのか。</p> <p>(2) 交差点照明、横断歩道及びセンターラインの路面標示、また、街路灯等の整備を進めるべきと考えるがどうか。</p> <p>安心な暮らしを支えるのは地域医療の充実と考える。</p> <p>(1) 本市の診療所の数は。</p> <p>(2) それぞれの診療所の体制は。</p> <p>(3) 畑野町の診療所の体制について、現状を把握しているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		4 亀岡運動公園バスターミナル施設について	<p>ふるさとバスと京阪京都交通株式会社が相互に乗り入れている亀岡運動公園バスターミナルと周辺施設の整備が必要と考える。</p> <p>(1) 夕刻になると、バスターミナルの待合室とその周辺の街路灯の照度が不足している。また、防犯面からも街路灯の増設が必要と考えるがどうか。</p> <p>(2) 駐輪場の設置が必要と考えるがどうか。</p>	市長 所管部長
		5 水管橋について	<p>安全で安定した水道水の供給と地震などの災害への備えとして、管路の耐震化が進められている中で、水管橋について問う。</p> <p>(1) 本市の水管橋は何か所あるのか。</p> <p>(2) 水管橋の維持・管理の状況は。</p> <p>(3) 水管橋に架かる水管の耐用年数は。</p> <p>(4) 現時点で架け替えを要する水管はあるのか。</p>	市長 所管部長
21	平本 英久 3月7日(月) 14:45～ ※一問一答	1 環境先進都市としての取組や政策について	<p>本市は、環境先進都市として、様々な事業に取り組んできたが、今後の取組について問う。</p> <p>(1) セブンイレブンで、使用済みペットボトル回収機の設置が実現したが、精度の高いペットボトルの再資源化に向けた取組は検討しているか。</p> <p>(2) これまでも、民間企業と連携し、幅広いリサイクル・リユース事業を行ってきたが、現状と今後の展開はどうか。</p> <p>(3) サンガスタジアムの北側に整備を計画している、環境政策情報発信・交流拠点施設の整備状況は。</p>	市長 所管部長
		2 本市における小・中・義務教育学校図書の世界整備について	<p>小・中・義務教育学校の読書環境に対する、本市の考え方について問う。</p> <p>(1) 小・中・義務教育学校の読書環境の現状と課題は。</p> <p>(2) これまでも、学校図書の環境整備を望む声があったが、課題や改善点について、どのように考えているのか。</p> <p>(3) 国は、小・中・義務教育学校及び高等学校における学校図書の充実について、一定の方向性を出しているが、本市の考え方は。</p>	市長 所管部長
		3 フィルムコミッションについて	<p>本市では、多くのドラマや映画の撮影が行われてきたが、本市が考えるフィルムコミッションの在り方について問う。</p> <p>(1) フィルムコミッションは、映画やドラマの撮影を通じて、魅力的な観光資源として活用することが期待できるが、本市の現状や体制整備はどうか。</p> <p>(2) 今後、民間企業と連携したフィルムコミッション事業を検討してはどうか。</p>	市長 所管部長
		4 サンガのホ	京都サンガF. C. のJ1昇格に伴い、ホーム	市長 所管部長

		<p>ームゲーム時の対策について</p> <p>5 本市における有害鳥獣による農産物への被害対策について</p>	<p>ゲーム時に市民生活へ支障が出るのではないかと懸念があるが、本市の対策について問う。</p> <p>(1) ホームゲーム時には双方のサポーターが本市を訪れるが、今後、さらにマルシェを充実させ、人流をコントロールする必要があると考えるが、これまでの検証は行っているのか。</p> <p>(2) ノーマイカーデーの渋滞緩和策の成果は。</p> <p>(3) 交通渋滞が発生し、市民生活に支障が出ないよう、今後、どのような渋滞緩和策を考えているのか。</p> <p>本市は、京野菜の産地として、有害鳥獣による農産物への被害対策を講じてきたが、現状と対策について問う。</p> <p>(1) これまでも猟友会や地元団体等による駆除や捕獲が行われてきたが、成果はどうか。</p> <p>(2) 今後の有害鳥獣対策をどのように考えているのか。</p>	所管部長
22	<p>西口 純生 3月7日(月) 15:30～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 介護福祉行政について</p> <p>2 子育て支援策について</p> <p>3 人工透析患者の送迎問題について</p>	<p>介護行政の喫緊の課題であると言われている介護難民発生の懸念について、現状と今後の介護の在り方について問う。</p> <p>(1) 人手不足により、介護を受け難い環境にあることについて見解は。</p> <p>(2) 在宅の重度の障がい者に対して二人介助の必要があり、人手不足で受入れが難しい状況にあるとき、事業所間で一人ずつ共同配備するなど、事業所間の協力体制はできているのか。</p> <p>(3) どのようにすれば二人介助の問題解決になるのか。</p> <p>子育て支援の保育環境の拡充と見守り強化事業について問う。</p> <p>(1) 現在の保津保育所整備の進捗状況と、完成の予定は。</p> <p>(2) 環境先進都市を背景にウッドスタート宣言をした中、環境に配慮した施設整備についての考えは。</p> <p>(3) 認定こども園への移行についての考えは。</p> <p>(4) 移転後、現在の保津保育所の建物・用地の今後の利用についての考えは。</p> <p>(5) 令和3年度亀岡市支援対象児童等見守り強化事業～亀岡市こども宅食事業～の本年度の成果の状況は。また次年度以降継続の考えは。</p> <p>人工透析患者の送迎問題について、亀岡市の支援策を問う。</p> <p>(1) 南丹市・京丹波町は、有料で社会福祉協議会の送迎バスが出ている。亀岡市はできないのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>(2) 透析患者は1級の障がい者であり、他市町で治療を受ける人も多く、治療のために支援の手を差し伸べる手段はないのか。</p> <p>(3) 隔日に週3日治療しなければならず、家族の生活も厳しい環境にある患者も多く、家庭崩壊の恐れもあるが、送迎困難者への支援の手立ては。</p>	
	4 にぎわい創出について	<p>近年、灯りのまち創生の機運が高く、関心を持つ人が多いこともあり、観光地のにぎわいづくりにつながっている。亀岡市もさらなるにぎわいづくりを世界に発信するべきではないか。</p> <p>(1) 保津橋のイルミネーション復活について見解は。</p> <p>(2) かめきたサンガ広場周辺も、植樹が増えて、灯りのまち亀岡を演出するに相応しい舞台が整っている。夜の新スポットとしてのにぎわいづくりについて見解は。</p> <p>(3) サンガがJ1に昇格し、保津橋のアクションなイルミネーションと併せて、世界の人々に歓迎と応援の意思を表現・発信できるのではないかとと思うが、見解は。</p>	市長 所管部長
	5 道路行政について	<p>国道9号の恒常的渋滞緩和策について問う。</p> <p>(1) 国道9号の渋滞緩和策について、右折レーン3か所、交差点改良等3か所の要望を昨年末にしたが、今後の対応について見解は。</p> <p>(2) 古世口の歩道橋新設の要望は、今後どのように推進されていくのか。</p> <p>(3) 4車線化に向けた要望の取扱いについての見解は。</p>	市長 所管部長
	6 桂川河川整備事業について	<p>防災・減災の観点から、亀岡市の整備促進事業について問う。</p> <p>(1) 今後の保津橋上流への霞堤の嵩上げ促進について、どのように考えているか。</p> <p>(2) 本年度の天井川・七谷川掘削工事の進捗は。</p> <p>(3) 請田神社前の河道掘削の調査検討費について、国への予算要求の見解は。</p>	市長 所管部長